

elf

レースシーンでは知らぬ者のないフランスのオイルブランド、エルフ。今春に行われたパッケージデザインのリニューアルにともない、同ブランドの魅力を掘り下げるべく取材を敢行した。

文—BiG MACHINE 取材協力—トタル・ルブリカンツ・ジャパン
http://www.elfmoto.jp



用途に合わせた選び方が肝心

発熱量の大きい高出力エンジンで高回転走行を多用するなら、迷わずモト4レースを選択。スポーティな走行を好むなら、愛車に合わせてモト4テクニクスの中から選びたい。ベーシックな使い方ならモト4ロードで決まりました。

MOTO4 RACE

- 全化学合成油 10W-60
- JASO: MA2 API: SL
- 価格: 1ℓ=3672円



公道走行からサーキットまで幅広く対応する高性能オイル。大排気量のハイパワーエンジンやチューニングエンジンに。

MOTO4 TWIN TECH

- 全化学合成油 20W-60
- JASO: MA2 API: SL
- 価格: 1ℓ=2700円



ハイパワーなビッグツインエンジンのほか、空冷エンジンの大排気量車にもオススメ。トルク変動からエンジンを確実に保護。

MOTO4 TECH

- 全化学合成油 10W-50
- JASO: MA2 API: SL
- 価格: 1ℓ=2700円、4ℓ(10W40のみ)=1万260円



あらゆる種類の大排気量車に幅広く対応するハイグレードオイル。他のオイルと同様に高い性能を長期間にわたって維持する。

MOTO4 MAXI TECH

- 全化学合成油 10W-30
- JASO: MA2 API: SJ
- 価格: 1ℓ=2700円



新世代の省燃費オイル。低粘度だが高温時にも高い保護性能を発揮する。一般的な10W-40比で約5%も燃費向上。

MOTO4 ROAD

- 部分合成油 10W-40、15W-50
- JASO: MA2 API: SJ
- 価格: 1ℓ=1836円、4ℓ(10W40のみ)=6976円



部分合成油として価格を抑えながら高い性能を実現したプレミアムベーシックオイル。2種類の粘度をラインナップする

MOTO4 CRUISE

- 部分合成油 20W-50
- JASO: MA2 API: SH
- 価格: 1ℓ=1836円、4ℓ(10W40のみ)=6976円



大排気量の空冷エンジンやビッグツイン、旧車、絶版車にオススメの高精製鉱物油。シールやガスケットへの攻撃性が低い。

エルフ モバイルサイト

http://www.elfmoto-lub.jp

エルフの全てがわかるほか、オイル検索や口コミ評価なども掲載する。プレゼントキャンペーン、モニターキャンペーンなどを実施中だ。

キャンペーン実施中!



エ

ルフといえば、かつてはWGPにオリジナルマシンで挑んだこともあり、また現在もモトGPでステファン・ブラドル選手を擁するLCRホンダ、SBKではトム・サイクス選手を擁するカワサキ・レーシング・チームにエンジンオイルを供給する、オイルのトップブランドのひとつ。13年の鈴鹿8耐では、優勝チームとなったムサシRTハルク・プロもエルフを使用した。エルフオイルを製造するのは、フランスに本社を置くトタル社だ。同社は石油の採掘から精製、研究(欧州に3か所のR&Dを持つ)、販売までを行う『スーパーメジャー』であり、世界で5番目の総合石油企業である。

そして、スーパーメジャーで自前のバイク専用オイルを作っているのは、シェルとBPカストロール、そしてトタルの3社しかない。

そんなバックグラウンドに支えられ、安定した品質のオイルを提供しているエルフゆえに、「高いオイル」というイメージを持つ読者も多いことだろう。しかし、総合石油企業だからこそ高品質でありながら価格メリットを提供でき

る強みを持ち、さらに、使用条件に合わせて選べるグレードや粘度などのバリエーション豊かな製品を展開しているのが、エルフなのである。

カタログに掲載されているのは、4スト用エンジンオイルが8種類、4ストスクーター用が2種類、2スト用が3種類。ビッグマシンユーザーが主に使う4スト用では、8種類のうち6種類が12年秋にリニューアルされており、基本性能と環境性能を向上した。

さて、このように多種多様な製品群ゆえに、選び方も知っておきたい。まず断っておきたいのは、必ずしも純正オイル相当の粘度にこだわる必要はないということ。選ぶ基準は走行条件や好み、季節によっても変わるもので、基本的なグレードから多少のアレンジはしても構わないし、むしろ熱対策など、余裕を持ったオイル選択を積極的に行っていくことをおすすめする。

高出力で発熱量の大きいエンジンを活発に走らせたいなら、最高峰のモト4レースがオススメだ。サーキット走行も想定しており、価格に見合った性能を発揮してくれることうけあいである。

老舗ブランドの強みとは

モト4ツインテックはトルク変動の大きい大排気量2気筒エンジンに最適。そしてモト4テック、モト4プロテックと粘度が下がってレスポンス重視になっていき、10W30のモト4マキシテックへとラインナップが続く。以上はすべて全化学合成油だ。

モト4ロードは部分合成油で、プレミアムスタンダードという位置付け。そして90年代以前の旧車に最適なモト4クルーズ(鉱物油)となる。

大別すると、純正オイルと同等グレード、同等粘度となるスタンダードな使い方、モト4ロード系、さらにワンランク上の性能のプレミアムオイル・モト4テック系、エンジンに高負荷をかける走行条件ならモト4レース、旧車系には浸透性の穏やかなモト4クルーズというラインナップとなる。

ちなみに、モト4テックはダカールラリーでも全ライダーに供給され、高い信頼を獲得している。

また、最近トタルブランドからエンジンクリーナーやオ



COMPLETE ENGINE CLEANER

- 価格: 1944円
- エンジン内の清浄と摩耗軽減を実現する燃料添加剤。カーボンを除去し、新たな堆積も防いでくれる。



INJECTOR CLEANER

- 価格: 1188円
- エンジンクリーナーよりは効果の穏やかな燃料添加剤。主にインジェクターまわりに効果を発揮する。



OCTANE BOOSTER

- 価格: 1944円
- オクタン価を向上し、出力アップと、ノッキング防止によるエンジン保護に効果を発揮する添加剤。

定期的なオイル交換と同時に燃焼系も汚れを定期的に落とし、快適なエンジン環境を維持していきたい。

レースで培われた高い技術を次々と製品にフィードバックしていくのがエルフの魅力。店頭で二度商品やカタログを手にとってほしい。

定期的なオイル交換と同時に燃焼系も汚れを定期的に落とし、快適なエンジン環境を維持していきたい。

クタンブースターといった燃料添加剤も発売されている。

MotoGPのステファン・ブラドル選手(写真上)やSBKのトム・サイクス選手(下)がエルフを使用。ちなみにレース用ガソリンも供給している。



Photo:DPPI